

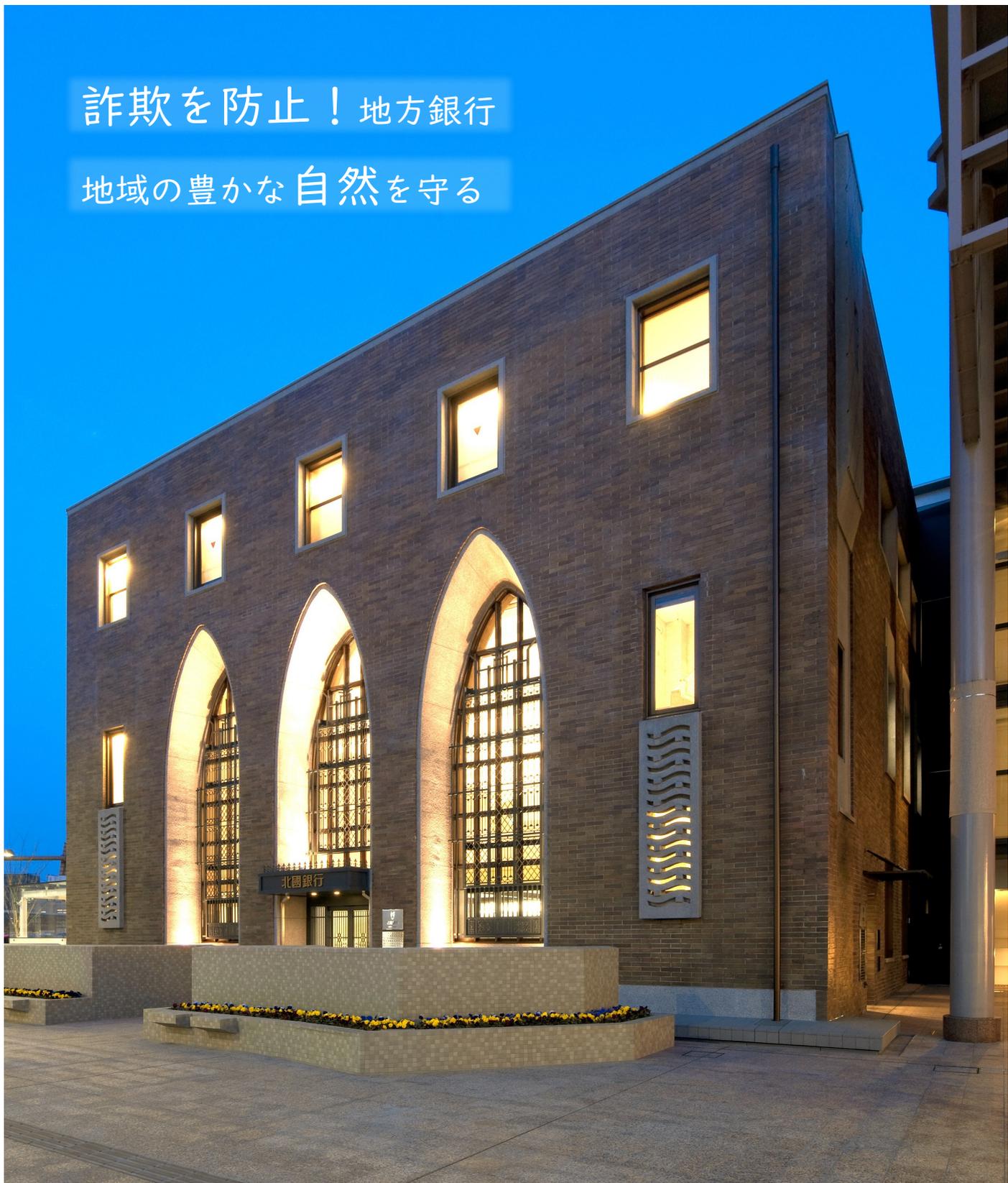
地銀協レポート

vol. 18

2025.9.17

詐欺を防止！地方銀行

地域の豊かな自然を守る



あなたのお金を守る！詐欺と闘う銀行の工夫！	1
地域の豊かな自然を守る地方銀行	4
協会ニュース	9
－ 「地方創生事例集」に記事を追加しました	
－ 地方銀行における「地域密着型金融」に関する取り組み状況を公表しました	
－ ペンリィで引越し手続きスマホで完了！11月サービス開始予定	
統計グラフ	11
地方銀行は地元企業の人材確保もサポートして地域の経済を支えています	



Cover photo — No.009

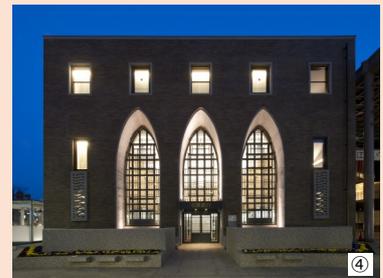
北國銀行 武蔵ヶ辻支店

石川県金沢市青草町88番地

レンガ造りの建物に刻まれた3本の「尖頭アーチ」。設計当時、銀行建築としては斬新だったゴシック建築にみられる特徴ですが、この地の隆盛を支えた北前船にも見え、内側にはめ込まれた銅製の格子と併せて、重厚な雰囲気を出しています。金沢を代表する観光名所「近江町市場」の一角にあるこのレトロな建物は、北國銀行の武蔵ヶ辻支店です。

建設されたのは、1932（昭和7）年。日生劇場等の設計で知られる建築家・村野藤吾の初期の作品であり、同行の前身である旧・加能合同銀行の本店として建てられました。現在は、1、2階に現役の支店が営業しているほか、3階には地元金沢のアートを楽しめるギャラリーが設けられています。

建物として歴史的価値の高い武蔵ヶ辻支店ですが、実は一時期、解体の危機にありました…！近江町市場の再開発計画が立ち上がった影響で、当時の所在地を明け渡さなければならなかったのです。解体か移転か、関係者の間で多くの議論が交わされましたが、丁寧な説明を重ね、建物をそのまま移転することに。再開発と歴史的建築物の保存という、相反する価値観の融合を見事実現したのです。移転の際には、建物の下にレールを敷いて移動させる「曳家（ひきや）工事」という手法が用いられ、耐震改修を行いながら約20mの距離を5日間かけて移動し、現在の位置に辿り着いています。



①金沢駅から徒歩15分、有名な「近江町市場」の玄関口に隣接しています。②青銅色の格子は、戦時中の鉄・金属の回収で一時期失われていたことも。再開発の際に作り直され、現在では元通りに。③武蔵ヶ辻支店の店内。建物内も、壁や照明などの設計に意匠が凝らされています。④夜はライトアップが綺麗です。